

## A E D 訓練器等の助成先一覧

(団体名 五十音順)

団体名	セット数	主な活動など
特定非営利活動法人 エンゼルネット（京都市）	1	日頃から防災・救命に力を入れている保育施設であり、児童や保護者、シルバーボランティアなどの幅広い層に救命処置の大切さを啓発する。
医療法人浩治会 介護老人保健施設 大今里ケアホーム（大阪市）	1	施設に勤務する職員の救命処置の習得を皮切りに、地域での救命処置啓発活動を通じて、地域社会への貢献を目指して活動
けあらん（神戸市）	2	介護施設や一般市民ならびに企業に向けて介護の知識とともに、救命処置を多くの人に伝えることで、いのちの大切さを発信する。
大東市立大東中学校（大東市）	3	全校挙げての「大東A E D プロジェクト」として、「いのちの大切さ」「人を助ける勇気と力」をテーマに救命処置の大切さを考える活動を実施
垂水マミーズ（神戸市）	2	平成 27 年度に続き 2 回目の助成。特に子育て世代やおじいちゃん・おばあちゃん世代に対し、小児救命の普及啓発に力を入れて活動
社会福祉法人 月の輪学院（寝屋川市）	1	社会的弱者の生活支援を担う施設として、職員が命を守る術を習得するとともに、地域の住民への講習を行い、広く普及啓発に取り組む。
中仁野自治会自主防災会（姫路市）	1	自然災害時の避難訓練とともに、防災・救命に関わる活動を行っており、今後は近隣の自治会でも救命啓発活動を計画
B-NET@SAIDAIIJI （奈良市）	3	地域の学校や住民への救命処置の普及啓発を通じて、地域ぐるみで「たすけあいの心」をはぐくみ、いざという時の救命率の向上を目指す。
防犯、防災および救護ボランティア チームTEC安 <sup>2</sup> （神戸市）	3	神戸市消防局より講習実施団体として認定を受けた団体で、小中高校生や高齢者介護施設での救命普及活動に取り組んでいる。
合計(9 団体)	17	

※助成セット内容：A E D 訓練器、訓練用人形

※垂水マミーズは、平成 27 年度本事業での助成（3 セット）に続き 2 回目の助成となります。